

テキスト履修のシラバス

シラバスの概要

テキスト履修のシラバスは、「科目概要」, 「学修目標 (到達目標)」, 「学修テーマ・課題」, 「レポート作成にあたっての留意事項」, 「評価の観点」, 「参考文献」, 「科目試験へのアドバイス」, 「教員からのメッセージ」等で構成されています。テキスト履修を始めるにあたっては、まず、学修する科目のシラバスを確認し、学修効果を高めてください。

シラバスの照会方法

シラバスは、「Web TAMA」のタグ「シラバス/レポ課題」→「シラバス照会」から科目ごとに検索し、照会できます。また、レポート提出画面の「シラバス照会」からも閲覧できます。詳しい操作方法は「Web TAMA」のカテゴリ「各種資料 (マニュアル等)」→「Web TAMA操作マニュアル」を参照してください。

レポートの作成・提出

レポートは各科目内容の理解度を確認するための手段です。1分冊ごとに課題が与えられるので、学修を深め、各課題についてレポートを作成、提出してください。分冊は各科目を学修していくうえで、段階的に設定しています。第1分冊から学修に取り組むようにしてください。

なお、レポートは単位修得のための一要件です。単位を修得するためにはレポートが合格することと、レポートの提出により受験資格が得られる科目試験に合格することが必要です。



テキスト履修の流れ
p. 126 参照

レポートの作成

■ レポート課題

課題は「Web TAMA」のタグ「シラバス/レポ課題」→「シラバス照会」よりご確認ください。なお、課題は年度ごとに更新され、毎年2月に「Web TAMA」で配信されます。

■ 作成要領

レポートは、「Web TAMA」のタグ「科目試験/レポート」→「レポート提出」から提出します。作成要領については「Web TAMA」のカテゴリ「各種資料 (マニュアル等)」→「テキスト履修シラバス・レポートガイド」を参照してください。



レポートの提出

各科目の構成単位数分のレポートを提出することで、その科目についての学修内容の報告が終了したことを意味します。このレポートの提出により、科目試験を受験する資格が与えられます。

■ 提出資格

レポートの提出資格は次のとおりです。

- ①当該年度の授業料が納入されている (大学での納入確認が完了している) こと。
- ②履修登録されていること。
- ③新入生の場合、前期入学生は4月1日以降、後期入学生は10月1日以降であること。

■ 受付期間 (課題有効期間) および提出方法

本誌巻末および「Web TAMA」のカテゴリ「各種資料 (マニュアル等)」→「テキスト履修シラバス・レポートガイド」に掲載します。提出前に必ず一読してください。